

くりまっこ



学校における熱中症対策について

1 熱中症警戒アラートが発表されたら

熱中症警戒アラートは、特に暑くなると予測された日の当日や前日に、環境省と気象庁が注意を呼びかける情報です。暑さ指数（WBGT）の予測値を使って、発表しています。具体的には、環境省が発表している暑さ指数が33以上になると予測される場合、都道府県別に発表します。発表は1日2回、前の日の夕方17時頃と、その日の朝7時頃に行います。ただし、発表の後に天候が変わっても、発表の追加や取り消しはありません。

熱中症警戒アラートが発表されたら、熱中症にかかる危険性が極めて高まることが予測されるため、いつも以上に積極的に、熱中症予防に努めなければなりません。そのため、本校では、熱中症警戒アラートが発表された日は、休み時間も含め、校外での教育活動は、原則中止にしています。ただし、暑さ指数が31未満の時間帯は、その限りではありません。

＜熱中症特別警戒アラート＞ 令和6年4月より、広範囲での記録的な熱波が予測される際には、さらに強い（最大級の）警戒を呼び掛ける熱中症特別警戒アラートが新設されました。このアラートは、都道府県内すべての地点で、翌日の暑さ指数の予測値が35以上になると予測される場合、前日の14時頃に都道府県別に発表されます。なお、熱中症特別警戒アラートと熱中症警戒アラートは別のものです。

2 暑さ指数（WBGT）について

暑さ指数が28を超えると、熱中症にかかる人が急増すると言われています。暑さ指数が28以上31未満は「**厳重警戒**」で、激しい運動を避け、軽い運動でも20分おきに休憩を取り、水分補給するよう示されています。また、暑さ指数が31以上は「**危険**」で、運動を中止にするよう示されています。暑さ指数33以上ともなると、それ以上に「**危険**」な状態と言えるわけです。本校では、この暑さ指数（WBGT）の数値によっても、運動の内容や外遊び、室内での過ごし方など、気を配るようにしています。

※本校の熱中症予防についての詳細は、保護者宛文書（5/23 配布）をご確認ください。

長寿命化工事が始まります

長年使って経年劣化した校舎やその周辺の建物等の原状回復や様々な箇所の機能維持・性能向上を図るために改修工事（長寿命化工事）が始まります。工事期間は令和7年7月2日～令和8年2月末を予定しています。校舎内の工事は夏季休業中に終わる予定です。工事内容は、校舎の外部においては、屋上や外壁の塗装・防水改修、自転車置き場と体育館への渡り廊下の屋根材の取替、プールのコンクリートブロック塀の撤去とフェンスの設置、キュービクル（受変電設備）の取替等です。校舎の内部においては、天井・壁塗装と雨漏り部の修繕、校舎内のガラス飛散防止フィルムの貼り付け、エレベーターと多目的トイレ（2・3階）の設置等です。駐車場については、校舎北側の今までの駐車場が工事事務所や工事車両の駐車場・資材置き場になりますので、運動場の校舎側に鉄板を敷いた仮設の駐車場を設けます。夏休みの始まる7月19日からは、お車でのお来校の際は仮設駐車場をご利用ください。運動場に仮設駐車場を設ける関係上、どうしても運動場の使用範囲が狭くなり、地域の行事や団体等の使用に制限が出てくることになります。地域の皆様方には、運動場の使用等におきまして大変ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

授業参観への参加、ありがとうございました！

6月19日（木）今年度2回目の授業参観を実施しました。この日は、栗真小学校に関連する保育園の先生方にも参観していただきました。今回の授業でも、タブレット端末や大型テレビなどの視聴覚機器を活用した授業が目立ちました。また、グループで話し合う協働的な授業も見られました。子どもたちは、久しぶりの授業参観だったためか、少し緊張しながら頑張っていました。保護者の皆様、ご参観、ありがとうございました。



引き渡し訓練への参加、ありがとうございました！

今年度も、引き渡し訓練を実施しました。引き渡しの決定の放送を子どもたちに向けて流すとともに、保護者の方へも、その旨のメール配信を行いました。授業参観後の訓練ということで比較的スムーズに進みました。いろいろとご都合もありだったと思いますが、ご協力ありがとうございました。また、災害の規模によっては、学校へ向かう途中の道路状況などによって、車による引き渡しที่難しい場合が出てくる可能性があります。近隣の道路状況などで、危険な状況が把握できた場合などは、学校へ連絡していただくと、大変ありがたいです。よろしくお願いいたします。